Society for Danish Food and Life

デンマークの食と暮らし研究会

NEWS LETTER
JAN 2015

発行：NPO法人デンマークの食と暮らし研究所　〒100-0006　東京都千代田区有楽町1-7-1　有楽町電気ビル南館12F

Tel　03-3213-4801　Fax　03-3213-5406　ホームページ　：http://www.danishforum.jp/　メール：info@danishforum.jp

HAPPY NEW YEAR

新年のメッセージ

なぜだろう　なぜかしら

デンマークの食と暮らし研究所
理事長　　小野澤　鐵彦

新年おめでとうございます。地球の温暖化が言われる中でこの冬はとりわけ寒さの厳しいまっとうな冬となっています。冬来りなば、、、と申します。暖かな陽光が戻ってくるまで皆様には風邪などひきませんようにお元気に過ごされますよう新年にあたり祈念申し上げます。

小学低学年の頃であったでしょうか、
表題のような本を読んだ記憶があります。物事の理（ことわり）、自然界の事象の原因と結果、つまり自然科学の基礎理念がわかりやすく書かれた本であったと思います。
これまでもずっと、ある時代を生きた人間はその時代その時代それなりに未曾有であったり困難なことであったりのことごとに遭遇しながら歴史を重ねてきたのでしょうが、今を生きる私たちにとっても現在の世界の有様は内外問わず平穏であるとはとても申せません。出来（しゅったい）する様々な事々をどのように理解し対処してゆけばよいのか、混迷はますます深まっているようにも感ぜられます。近代以降の世界は科学と実証主義の時代であるとも把握できます。とりわけ20世紀の後半以降の時代は、自由な個人、人権、環境、市場経済や民主主義などが時代のスタンダードとみなされ、私たちはこれらを近代主義の原義としていわば数学の公理、物理学の法則のようにして生きています。
ネットやメディアによって供給される夥しい量の情報はこれら近代主義原義の表装をもって私たちにインプットされてきます。日々大量に供給されるこうした情報が真に有効な価値を持つものであるならば、私たちの知恵は格段に増加し、より賢明な方向に人類社会が進むべきところなのですがそうなっているとはとても首肯できません。
近代主義のいわば優等生であるデンマークや日本も多くの行き詰まりや壁に直面しています。最近は過剰ともいえる情報量とともに大勢の様々な分野のセンモンカ（専門家：ある事柄に詳しいとされる）が現れますが多くの場合、事の総合的な見立てを提示することがありません。
そう容易なことではありませんが、結局は情報そのものに頼るのではなく、自分の頭で事物を捉え、なぜだろうなぜかしらと辛抱強く思料を重ねてゆくことがこの閉塞に立ち向かって行く路なのではないかとも思います。
デンマークの食と暮らし研究所では、ここで触れました近代主義の様々な面で日本の社会より少し先を歩んでいるデンマークについて、緩やかに幅広く事の有様を皆様と共に考えてまいりたいと思っております。
今年もご協力やお励ましをいただけますようお願いいたします。

2015年1月21日

2015年の活動について

デンマークの食と暮らし研究会会員の皆様、明けましておめでとうございます。
平素より弊所の活動にご理解ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。
NPO法人デンマークの食と暮らし研究所では、今年度もコペンハーゲン郊外にあるインターナショナルカレッジ（IPC）への短期留学を企画しております。日本を離れ世界各国から集まった人達と共に生活しデンマークを体感するという体験は改めて日本の良さや未来のあり方を考える良い機会になるのではないでしょうか。本年もデンマークの食と暮らしに関わる理解をより深めていただけるような企画を通して多くの会員の皆様とご一緒できますことを楽しみにしております。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

DANISH

デニッシュマークは安心ポークの証し

デニッシュマークは、良質なデンマーク産豚肉を使用した製品やメニューに表示されています。

Christmas Party ～ ヒュッゲな NIGHT ～

２０１４年１２月１７日（水）、トゥ・ザ・ハーブス外苑店にてクリスマスパーティを開催し、師走の忙しい時期にもかかわらず８８名もの方々にご参加いただきました。クラッカーのはじける音を合図にパーティが始まり、料理や飲み物を楽しみながら最初のイベントはワインソムリエコンテスト。５種類の赤ワインをテイスティングして当てるゲームでしたが、事務局のひと工夫もありワイン好きの方といえども全問正解はなかなか難しかったようです。そしてもう一つのお楽しみは恒例の大抽選会。今回はデンマークゆかりの賞品をご用意しました。その他にも協賛いただいた賞品やサプライズもあり、多数の皆さんに賞品をお持ち帰りいただくことができたかと思います。協賛をご提供いただいた皆様厚く御礼申し上げます。年末のひととき、皆様と温かい時間を過ごし交流を深めることができたことにデンマークの食と暮らし研究会一同感謝いたします。

デンマークチーズ協会・情報交換懇親会

去る12月11日、東京・KKRホテルにてデンマークチーズ協会主催による、2014年情報交換懇親会が行われました。
34名出席のもと、名取三郎会長による開会の挨拶に引き続き出席会員企業の皆さまからご挨拶をいただきました。年末の慌ただしい中短い時間ではありましたが、情報交換、懇親を深めました。

ポークアカデミー 開校のお知らせ

デンマークで長年培われた技術と理論を学ぶポークアカデミーが
5月10日（日）～5月22日（金）の日程で
開校されます。　**詳しいお問い合わせは**
デンマーク農業理事会　03－3213－4801 まで

※デンマークポークアカデミーは豚肉に関する業界関係者のみを対象とさせていただきます。ご了承くださいませ。

子供が小さい頃寝る前によく絵本を読んでやったものですが、　その1冊に「さるのオズワルド」という本がありました。傍若無人なボスざるに子ざるのオズワルドが勇気をもってイヤダ！と叫んでみんなで仲良く暮らすようになったお話です。この絵本の作者エゴン・マチーセン(1907-1976)は、デンマークの代表的絵本作家、抽象画家で、子供たちのために真摯な姿勢で絵本を作り続け、デンマーク政府の絵本賞を受賞したそうです。シンプルですがダジャレのような言葉遊びとスパイスの効いたコミカルな文章で物語はとんとん進みます。日本では他にも「あおい目のこねこ」や「ひとりぼっちのこねずみ」など多くの絵本が親しまれています。(M.Y)

2015年度　デンマーク短期留学のお知らせ
International People's College

デンマークの文化と歴史、社会を学びませんか？
今年で3年目となりました、デンマーク語学短期留学、毎年多くの方々が参加しております。　デンマークの文化と歴史にご興味のある方。
デンマーク以外の国の方々との触れ合いにもご興味のある方。英検3級程度の英語レベルがあれば望ましいです。

日　　程	2015年7月25日（土）－8月13日（木）
研修期間	2015年7月26日（日）－8月12日（水）
費　　用	未　定　授業料・他研修費・寮費（3食付）・航空運賃（エコノミークラス）燃料サーチャージ・各国出国税現地送迎費用込になります。（2014年は￥435,000で催行しました）

編集後記

インフルエンザが猛威をふるっています。
手洗い、うがいは当たり前！外に出るときはマスクをして。部屋を加湿するとよいとのこと、事務所では加湿器が4台フル稼働しています。我が家では寝る前に洗濯物を干しています。皆様も体調管理に気をつけて、この冬を乗り切りましょう。(K.H)

青山アンデルセン主催のクリスマスセミナーに参加しました。デンマークで暮らす高田ケラー有子さんにデンマークのクリスマスについてのお話をうかがいました。クリスマス料理を食べた後は、オーナメントを作ったり、参加者全員で歌を歌ったり、とても楽しいひと時を過ごしました。　(K. H)

~Nu' det Jul igen ~

Nu' det Jul igen,
ヌ ディユーリゲン
og nu' det jul igen,
ナ ヌディユーリゲン
og julen varer li' til påske,
ナ ユーレンバーリティポスケ
繰り返し
Nej det' ikke sandt,
ナイ デ イッケサン
nej det' ikke sandt,
ナイ デ イッケサン
for ind imellem kommer fasten
フォーイ メレン コマーフェステン
繰り返し